



**保育教育目標** 心豊かでたくましい子

**重点目標** 「もっとやってみよう」がいっぱい

令和6年度高部中央こども園は元気な77名の子ども達でスタートしました！今年度は「もっとやってみよう」がいっぱいの重点目標のもと、一人一人の子どもが安心して生活し、やりたいことを見つけ、広げたり、深めたりできるような環境や保育教諭の関わりを大切に過ごしています。

足が入っちゃった！

どこから水が  
出てくるのかな？

パシャ！パシャ！  
おもしろい！

幼児組は色水や泡遊びの面白さにも夢中です。混ぜたり色を付けたたり色々考えを巡らせ試しています

## どろんこ日和

雨上がりの水たまりを見つけると、子ども達は裸足になって園庭にとび出します。「トロトロ」「気持ちがいいね！」「見て、見て！こんなになっちゃった！」と笑顔いっぱいで見つめた手足を見せてくれます。そんな幼児組の様子を見ていた乳児組の子ども達も水たまりに手を入れると水面を手でたたいては何度も水しぶきを浴び、水やどろの感触を五感で存分に感じています。

ありがとう  
いつも楽しみにし  
ているよ

小学校長

一緒に  
やってみよう

## 地域の中で一緒に

年長の子ども達が高部東小学校に園だよりを届けに行っています。始めは校長先生と話をするのに少し緊張気味でしたが、名前をクイズで教えてもらい仲良くなりました。毎月会えることを楽しみにしています。

S型サービスでは地域のお年寄りに歌や踊りを披露したり、触れ合い遊びを一緒に楽しんでいます。地域の方との交流をこれからも深めていきます。

## 自然の不思議

園庭のみかんの若葉に子ども達が可愛い幼虫を見つけました。「なんの虫かな？」「調べてみよう！」と図鑑で調べるとアゲハの幼虫ということが分かり育てることになりました。先日、年少組のさなぎが羽化するとその姿に大喜び！テラスから飛び立つ姿をみんなで見送りました。年長組の幼虫もみかんの葉をモリモリ食べてさなぎになると、羽化する時を今か今かと心待ちにしています。

年中組の虫コーナーではカタツムリにエサをあげたり、様子を見たり、小さな生き物を通して子ども達は生命や自然の不思議さを感じています。

同じだね

ちょうちょよ  
なるんだね